

# 営農情報誌

2024

No.129

1月号

J Aレーク伊吹 経済部 営農企画課  
TEL 0749-63-2101 FAX 0749-64-2085



**ご不明な点があれば携帯までご連絡ください**

## 水稲生産資材・苗の注文等お忘れなく

水稲生産資材、苗の注文の締め切りが**1月31日（水）**までとなっています！  
ご不明な点がありましたら、営農渉外までお問い合わせ下さい。



### 水稲資材注文書

### 水稲苗申込書

## 提出書類等の周知方法について

令和6年より、JAに関わる一部の書類は、生産者様へ郵送による周知を行います。従来の訪問による周知方法と違い、直接郵送を行うことで生産者間のタイムラグを解消し、今まで以上に充実した訪問、提案活動に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

**現在、令和6年産麦、令和6年産飼料用米に関する書類を郵送しています。**

令和6年産麦播種後面積方向について

令和6年産飼料米取組意向確認について

1月の訪問時に営農経済渉外へご提出ください。

**1月31日（水）**までに営農経済渉外へご提出ください。

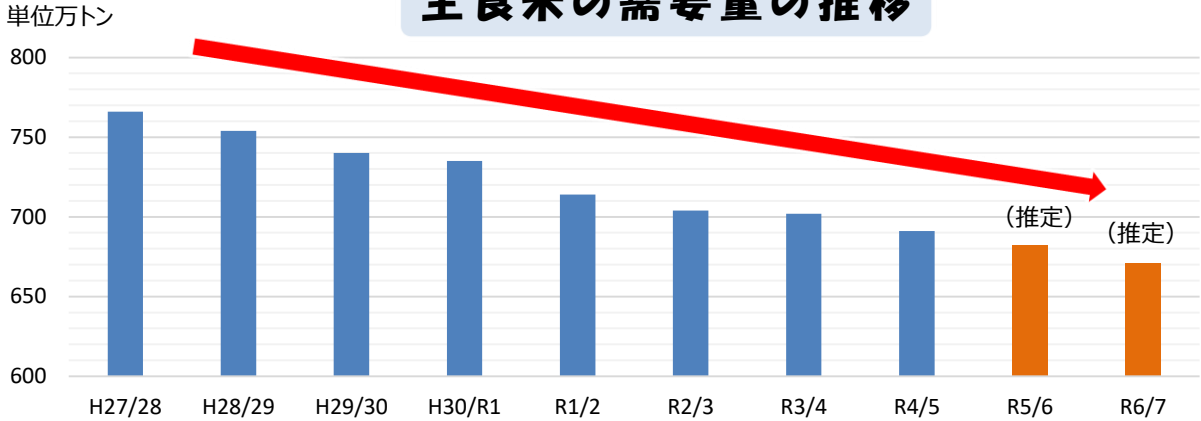
### R6年産飼料米作付けにあたっての留意事項

JAへの飼料米出荷契約の内容については、営農計画が基となります。営農計画書の提出後に、作付圃場等に変更が生じた場合は、必ず市（再生協議会）へ連絡頂き、営農計画書の変更手続きを行って下さい。

# 需要に応じた農産物づくりを行いましょう。

令和5年10月19日に開催された農水省食糧部会における「今後の見通し」では、令和5/6年の需要量が682万トン、令和6/7年の需要量が671万トン、6年産米の生産量は、令和5年産の生産量の見通しと同水準の669万トンとされています。

## 主食米の需要量の推移



米の需要は毎年減少していますが県内では近江米が足りていません。

主食米の需要量は上のグラフから読み取れるように、人口減に加え、食生活の多様化等により、毎年約10万トンずつ減少しています。しかし、滋賀県では令和5年産の作柄がやや不良となったこと等から、収穫量が大きく減少し、集出荷業者へ近江米が集まらず、卸等が求める数量を供給できていません。

## 令和6年産米の転作率について

令和6年産米は、求められる近江米の数量を確保する為、前年と比べ転作率が下がっております。求められる需要に応じた生産を徹底しましょう。